

深川東京 *fukagawa.tokyo.modankan.news* モダン館だより

共催 第356回 **圓橘の会** 9月30日（土）15時～（開場14時半）

出演 三遊亭圓橘

一、錦の袈裟 にしき け さ 吉原で持てる秘策とは

一、圓朝作 めいじん ちょうじ 名人長二 その七
江戸時代 親殺しは獄門 ごくもん

予約 2,500円 当日 2,800円

※お申込みはお電話 03-5639-1776 または info@fukagawatokyo.comまで



9月のカレンダー 催し物の詳細は2面をご覧ください

月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3
4 休館日	5 おきがる講座	6	7	8	9 ゴトモアソビ	10
11 休館日	12	13	14	15	16	17
18	19 休館日	20	21	22	23	24
25 休館日	26	27	28	29 おきがる講座	30 圓橘の会	

開館時間 10：00-18：00（金・土曜日は19時まで）

喫茶にちようの営業日は <http://nichiyou.net/wp/> をご覧ください

9月の催し

主催 Salon de ふかがわ
おきがる講座

コーヒー・お茶を飲みながら
江東区の歴史についてお話しします

9月5日(火) 14時～15時半「旧東京市営店舗向住宅」再

9月29日(金) 14時～15時半「深川と養魚業」

講師 龍澤潤(深川東京モダン館) 両日とも 料金 500円(1ドリンク付)
予約不要・定員30名



主催 **コドモアハビ** 9月9日(土) 14時～16時

「ベーゴマ」まわそう!

「おりがみ」おろう!

ちびっこたちあつまれ!!



参加無料・予約不要

ベーゴマ: 鈴木祥元さん
教える人 おりがみ: 高橋勝美さん

10月の催し物ご予約情報

① **ふかにこカフェ** 10月1日(日) ①11時～ ②13時半～

「食、絵、歌」のプロが集結し「見て、触って、歌って、感じて、味わう」という新しいタイプの体験型紙芝居

料金: おとな 1000円 こども 500円

子供 20人まで(対象年齢0歳～小学生) ※要・保護者同伴 ※1ドリンク(大人)、おかし(こども)あり

メール → fukanikocafe@gmail.com お電話 → 03-5639-1776

予約期間: 9月15日(金)～



② **モダン講談会** 10月7日(土) 14時半～(開場14時) 後援: 日本講談協会

「講談聴くと元気になる!」と言われるような講談会です!

ぜひ、いらしてくださいませ! お待ちしております!

神田 桜子、神田 ひとみ

神田 京子 「ベートーベンの生涯」

予約 2,500円・当日 2,800円

神田 陽子 「名人小団次」

予約期間: 9月15日(金)～ 定員 60名

宝井 琴調 「お楽しみ」

※お申込みは深川東京モダン館 お電話 03-5639-1776 または info@fukagawatokyo.com まで

③ **江東モダン亭** 10月8日(日) 14時半～(開場14時)

江東区ゆかりの若手落語家らによるてづくりの演芸会 予約 2,000円・当日 2,500円

桂夏丸 柳家喬の字 ほか

予約期間: 9月15日(金)～ 定員 50名

※お申込みは深川東京モダン館 お電話 03-5639-1776 または info@fukagawatokyo.com まで

変われば変わるもんだ



小名木川を越えると、そこは私にとって外国だった。

深川の記憶は、60 年前に父に連れてこられて見た、富岡八幡の祭ぐら이다。次から次へと威勢よく担がれた神輿が通りすぎる光景を、鮮明に覚えている。それ以後は、深川には、せいぜい 10 年に 1 度位しか来ることはなかった。

亀戸生まれ亀戸育ちの私にとっては、深川より本所に馴染みがあった。

総武線で、毎日仕事場に通ったので、車窓から見る墨田区の景色は、亀戸の延長であった。ガイドになるために、深川のことを調べ始めたが、まず寺の名前がわからなかった。亀戸には、寺院は 11 軒しかない。後で分かったことは、深川には靈巖寺や浄心寺のような大寺院の塔頭が、明治時代になってから独立したので、寺院が数えきれないくらいある。深川の町名は、これまたたくさんある。亀戸は、1 丁目から 9 丁目までであるので、亀戸だけだ。そうそう、深川の丁目が少ないことも、ガイドになってから初めて知った。たまたま、深川に来ることがあっても、

バスか地下鉄で来て、要件が終わればまっすぐ帰るので、道は全然わからない。ないない尽くしであった。そもそも私に分かるのは、富岡八幡宮ぐら이다、深川不動堂ですら知らなかった。それが何と今では、路地裏でも知っているかのような顔で、お客様を案内し、辰巳新道は、おじさんのパワースポットですと、何十年も前からの常連であるかのような顔をして紹介している。

さらに今では「鬼平犯科帳」を、六間堀の猿子橋はいうに及ばず、中の橋、北の橋を思い浮かべながら読んでいる。まったくもって変われば変わるものである。

ガイドになってから分かったことは、深川と亀戸を案内する比率は、10 対 1 ぐら이다、圧倒的に深川の方が多いため、深川の歴史をひたすら調べた。いろいろなことが分かるようになると、不思議と深川に対する愛着が次第に湧いてきた。自分でもびっくりしている。あと、2～3 年もすると、深川生まれでございと、深川のお客様を案内しているかもしれない。



本所深川絵図 文久 2 (1862) 年 国会図書館蔵



(文 江東区文化観光ガイド 道場 清司)

深川東京モダン館では、江東区文化観光ガイドによる館内のご案内（10時～16時）およびご希望によりモダン館周辺のまちあるきツアー（1時間程度、11時・14時出発）を行っています。 ※諸事情によりガイド不在の場合もございます。

貸会議室・多目的スペース

深川東京モダン館では2階の多目的スペースと会議室をお貸し出ししています。ミーティングやイベントを行うスペースなどにご利用ください。

◆会議室

利用日時：開館日時 利用例：社内ミーティング、商談、お花・書道・語学の教室等

◆多目的スペース

利用日時：開館日時 利用例：展示、イベント、社内研修、演劇の公演、講演会、教室等



多目的スペース



会議室

※料金、ご予約（ご利用日の半年前から受付）詳細については、お電話またはメールにてお問い合わせ下さい。

※スクリーン、プロジェクター、マイクなど機器類もご利用いただけますので、ご相談ください。

ガイドブック・お土産品

深川東京モダン館1階では、まちあるきに役立つガイドブックや江東区の文化財ガイドなどを販売しています。

- ・『まちあるき観光ガイド』
- ・『江東区の文化財』各地域
- ・江東区観光キャラクター コトミちゃんグッズ各種
- ・江東区の名所を描いた絵はがき(水彩・切絵・写真)
- ・一筆箋各種
- ・Tシャツ、てぬぐい
- 江戸切子、ICカード入れ
- もくレース、深川めしの素
- ランチョンマットなど

喫茶にちよう

深川東京モダン館2Fで不定期に営業している喫茶店です。美味しいコーヒーと米粉スイーツ、そしてきまぐれカレーランチをご用意して皆様のご来店をお待ちしております。

※<http://nichiyou.net/wp/>

営業時間：11 時半～

メニュー

- ・にちよう珈琲 300円
- ・にちよう紅茶 300円
- ・カレーランチ 800円～
- ・カレーセット 1000円～

百圓珈琲

深川東京モダン館 1F カウンターでは 100 円のコーヒーをご提供しております（「喫茶にちよう」の営業日のうち土日を含め）。ホットコーヒー「小樽」「ベイキャメル」そして夏季限定「ひやしコーヒー」の3種類をご用意しております。

まちあるきの休憩時や会社のお昼休み中の一服にどうぞ。



開館日および開館時間

10：00-18：00（金・土曜日は19時まで）

休館日：月曜日

（月曜日が祝日の場合、翌火曜日が休館となります）



Lycoris radiata

「深川東京モダン館だより」第59号（平成29年8月25日）

発行 深川東京モダン館

〒135-0048 東京都江東区門前仲町1-19-15

TEL 03-5639-1776 FAX 03-5620-1632

Mail info@fukagawatokyo.com

ホームページ www.fukagawatokyo.com

